

設置の背景・概要 等

「菌で菌を制する」を基本コンセプトとして、科学的手法に基づくエビデンスでヒトの健康に貢献すること。プロバイオティクスとは、食品として摂取したとき、宿主に有益な効果をもたらす生きた微生物のことで、その大部分は腸内細菌から分離、確立した菌種である。プロバイオティクスはヒトが本来有している細菌で、その概念はアンチバイオティクス（抗生物質）とは対極にあるが、これを用いてヒトを疾病から護り健康増進に使用するための研究を実践・促進することがこの講座の目的である。

区分	番号	学位論文	全著者名、論文名、掲載誌名、掲載年；巻（号）：ページ番号	国際共同
英文原著	1		Hojo M, Asahara T, Nagahara A, Takeda T, Matsumoto K, Ueyama H, Matsumoto K, Asaoka D, Takahashi T, Nomoto K, Yamashiro Y, Watanabe S. Gut Microbiota Composition Before and After Use of Proton Pump Inhibitors. Dig Dis Sci. 2018; 63(11): 2940-2949.	
区分	番号		全著者名、論文名、掲載誌名、掲載年；巻（号）：ページ番号	国際共同
英文総説	1		Nagpal R, Yamashiro Y. Gut Microbiota Composition in Healthy Japanese Infants and Young Adults Born by C-Section. Ann Nutr Metab. 2018; 73(suppl 3): 4-11.	○
英文総説	2		Guest Editors: Alfredo Guarino and Yuichiro Yamashiro. Dysbiosis in Children Born by C-section. Ann Nutr Metab 2018;73(suppl 3):I-IV.	○
区分	番号		発表者名、発表タイトル（題目・演題・課題等）、学会名、場所、発表年月日等	国際共同
国際学会発表	1		Yuichiro Yamashiro. Dysbiosis in Infants is one of the Impact Environmental factors of DOHaD. 14th ASPR, Philippines. October 3, 2018.	
国際学会発表	2		Yuichiro Yamashiro. Role of Gut Microbiota on Good Health. 14th APPSPGHAN, Thailand. October 24, 2018.	
区分	番号	学位論文	全著者名、論文名、掲載誌名、掲載年；巻（号）：ページ番号	国際共同
和文原著	1		原 光彦, 齊藤 恵美子, 阿部 百合子, 朝原 崇, 高橋 琢也, 山城 雄一郎. 小児肥満の腸内細菌叢の特徴と潜在性菌血症. 肥満研究. 2018; 24(3): 158-165.	

区分	番号	全著者名、論文名、掲載誌名、掲載年；巻（号）：ページ番号	国際共同
和文総説	1	山城雄一郎. DOHaDの概念. 小児科診療. 2018; 81(10), 1255-1259.	
和文総説	2	山城雄一郎. 新生児、乳幼児の腸内細菌叢. 小児科診療. 2018;81(10), 1291-1297.	
区分	番号	発表者名、発表タイトル（題目・演題・課題等）、学会名、場所、発表年月日等	国際共同
国内学会発表	1	山城 雄一郎. 帝王切開出生児の腸内細菌の異常—DOHaDの観点から考察—. 第7回日本DOHaD学会, 東京. 2018年8月17日.	
国内学会発表	2	東海林 宏道, 山城 雄一郎. 小児の腸内細菌と栄養、プロバイオティクス効果. 第7回日本DOHaD学会, 東京. 2018年8月17日.	
国内学会発表	3	原田 みちる, 押田 恭一, 櫻井 健一, 森 千里, 山城 雄一郎, 福岡 秀興, 川端 輝江. 周産期母体ならびに臍帯血清中脂肪酸組成の縦断的变化からの検討. 第7回日本DOHaD学会, 東京. 2018年8月18日.	
国内学会発表	4	山城雄一郎. 腸内細菌の異常は胎児期、出産時から生じ生涯の健康、疾病リスクに影響. 第40回日本臨床栄養学会総会・第39回日本臨床栄養協会総会 第16回大連合大会, 東京. 2018年10月7日.	
国内学会発表	5	武井 一, 成高中之, 飯田 隆, 村井 毅, 黒澤 隆夫, 山城雄一郎, 成島聖子, 入戸野 博. 便中胆汁酸分画濃度年齢別参考値作成のための基礎的検討. 第40回胆汁酸研究会, 広島. 2018年12月1日.	
区分	番号	発表者名、演題、学会名、場所、発表年月日等	国際共同
特別講演・招待講演	1	山城雄一郎. 腸内細菌と子どもの食事 —健康な成長・発達に至適な食事と腸内細菌—. 第15回日本小児栄養研究会, 東京. 2018年3月10日.	
特別講演・招待講演	2	山城雄一郎. 未熟児、帝王切開児の腸内細菌の異常は将来の疾病リスク —DOHaD理論を基に小児の正常な成長、発達を考慮すべき—. 第54回日本周産期・新生児医学会学術集会, 東京. 2018年7月9日.	
特別講演・招待講演	3	山城雄一郎. 乳児栄養として最適な母乳は、至適な腸内細菌を介しDOHaDに影響. 第33回日本母乳哺育学会・勉強会, 東京. 2018年9月15日.	
区分	番号	発表者名・著者名、活動内容・タイトル等、掲載・発表情報等	国際共同
その他 (広報活動を含む)	1	山城雄一郎. 子どもの食生活と生活習慣病. 福島県北保健福祉事務所 平成30年度 食の指導者育成研修会, 福島. 2018年7月23日.	
その他 (広報活動を含む)	2	山城雄一郎. 腸内細菌はあなたの健康と病気に密接に関係. 佐世保ヤクルト健康フォーラム. 長崎. 2018年9月8日.	